

政策評価・施策評価の評価結果について

宮城県行政評価委員会の答申で示された意見を踏まえて、県の評価原案を見直し、最終的な県の評価結果を作成しました。

「政策・施策の成果」について、委員会の意見を踏まえ、評価原案から「評価の区分」を修正したほか、「政策・施策の成果」の判断理由である「評価の理由」の内容を修正しました。また、「政策・施策を推進する上での課題と対応方針」についても、原案の内容を修正しました。

その状況は、次のとおりです。

1 宮城の将来ビジョン及び将来ビジョン・震災復興実施計画の体系の政策・施策評価（最終）

政策評価・施策評価（最終） （政策・施策の成果）		評価の区分				計
		順調	概ね順調	やや遅れている	遅れている	
政策評価 （政策数）	評価結果	0 (0)	9 (9)	5 (5)	0 (0)	14
	(参考) 評価原案	0	9	5	0	14
施策評価 （施策数）	評価結果	1 (1)	23 (21)	9 (11)	0 (0)	33
	(参考) 評価原案	1	22	10	0	33

2 宮城県震災復興計画及び震災復興実施計画の体系の政策・施策評価（最終）

政策評価・施策評価（最終） （政策・施策の成果）		評価の区分				計
		順調	概ね順調	やや遅れている	遅れている	
政策評価 （政策数）	評価結果	0 (0)	4 (3)	3 (4)	0 (0)	7
	(参考) 評価原案	0	3	4	0	7
施策評価 （施策数）	評価結果	2 (1)	15 (12)	7 (11)	0 (0)	24
	(参考) 評価原案	2	14	8	0	24

※（ ）は昨年度実績

【評価の区分を修正した施策名と修正点】

○宮城の将来ビジョン及び将来ビジョン・震災復興実施計画の体系

政策番号2 施策番号5 「地域が潤う、訪れてよしの観光王国みやぎの実現」

○宮城県震災復興計画及び震災復興実施計画の体系

政策番号4 「農林水産業の早期復興」

政策番号4 施策番号3 「新たな水産業の創造」

・上記の1政策・2施策について「やや遅れている」から「概ね順調」に修正

【評価の理由を修正した政策・施策の状況】

項目		宮城県行政評価委員会の判定				左のうち評価の理由を修正した数			
計画	判定	適切	概ね適切	要検討	計	適切	概ね適切	要検討	計
宮城の将来ビジョンの体系	政策	9	5	0	14	2	3	—	5
	施策	20	12	1	33	5	10	1	16
	計	29	17	1	47	7	13	1	21
宮城県震災復興計画の体系	政策	3	3	1	7	1	1	1	3
	施策	14	7	3	24	6	5	3	14
	計	17	10	4	31	7	6	4	17
計	政策	12	8	1	21	3	4	1	8
	施策	34	19	4	57	11	15	4	30
	計	46	27	5	78	14	19	5	38

政策評価・施策評価 評価状況一覧表 【評価結果】

(1) 宮城の将来ビジョン及び将来ビジョン・震災復興実施計画の体系

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】	
										目標指標等の名称及び達成度	
政策推進の基本方向1 富県宮城の実現 ～県内総生産10兆円への挑戦～											
1	育成・誘致による 県内製造業の集 積促進	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	1	地域経済を力強く けん引するもの づくり産業(製造 業)の振興	やや 遅れている (やや遅れてい る)	適切 (要検討)	やや 遅れている (やや遅れてい る)	製造品出荷額等(食料品製造業を除く)	B
										製造品出荷額等(高度電子機械産業分)	C
										製造品出荷額等(自動車産業分)	C
										企業立地(食品関連産業等を除く)件数(うち高 度電子機械産業, 自動車関連産業及びクリー ンエネルギー産業)	C
										企業集積等による雇用機会の創出数	C
										産業技術総合センターによる技術改善支援件 数	A
										産学官連携数	A
										知的財産の支援(特許流通成約)件数	C
										製造品出荷額等(食料品製造業)	A
1事業所当たり粗付加価値額(食料品製造業)	A										
企業立地件数(食品関連産業等)	A										
2	観光資源, 知的 資産を活用した 商業・サービス産 業の強化	やや 遅れている (やや遅れてい る)	適切 (概ね適切)	やや 遅れている (※) (やや遅れてい る)	4	高付加価値型 サービス産業・情 報産業及び地域 商業の振興	やや 遅れている (やや遅れてい る)	適切 (適切)	やや 遅れている (やや遅れてい る)	サービスの付加価値額	B
										情報関連産業売上高	N
										企業立地件数(開発系IT企業(ソフトウェア開発 企業))	C
										観光客入込数	B
										観光消費額	B
										主要な都市農山漁村交流拠点施設の利用人 口	A
3	地域経済を支え る農林水産業の 競争力強化	やや 遅れている (概ね順調)	適切 (概ね適切)	やや 遅れている (概ね順調)	6	競争力ある農林 水産業への転換	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	農業産出額	B
										水田の不作付地面積	C
										新規需要米(米粉用米, 飼料用米)の作付面積	C
										園芸作物産出額	N
										アグリビジネス経営体数	B
										林業産出額	C
										優良みやぎ材の出荷量	B
										漁業産出額	A
										主要5漁港(気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜) における水揚げ金額	A
										水産加工品出荷額	A
										学校給食の地場産野菜などの利用品目数の 割合	C
										県内木材需要に占める県産材シェア	B
										環境保全型農業栽培面積	N
										みやぎ食の安全安心取組宣言者数	B
										4	アジアに開かれ た広域経済圏の 形成
県の事業をきっかけとした海外企業等との年間 成約件数	C										
企業誘致件数(進出外資系企業数)	C										
全国平均と比較した東北地方の一人当たり県 民所得の割合	B										
東北地方の転入超過数(他ブロックとの比較順 位)	A										
東北地方の宿泊者数(延べ宿泊者数)	A										
9	自律的に発展で きる経済システム 構築に向けた広 域経済圏の形成	概ね順調 (やや遅れてい る)	適切 (適切)	概ね順調 (※) (やや遅れてい る)	9		適切 (適切)	概ね順調 (※) (やや遅れてい る)	東北地方の完成自動車の港湾取扱貨物量(輸 移分)	A	
										A	

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】	
										目標指標等の名称及び達成度	
5	産業競争力の強化に向けた条件整備	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	10	産業活動の基礎となる人材の育成・確保	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	ライフステージに応じた基幹プログラムの推進数	C
										県が関与する高度人材養成事業の受講者数	A
										基幹産業関連公共職業訓練の修了者数	A
										県立高等学校生徒のインターンシップ参加人数	B
										第一次産業における新規就業者数	N
					11	経営力の向上と経営基盤の強化	概ね順調 (順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (順調)	創業や経営革新の支援件数	A
										農業経営改善計画の認定数(認定農業者数)	B
										集落営農数	A
					12	宮城の飛躍を支える産業基盤の整備	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	仙台塩釜港(仙台港区)のコンテナ貨物取扱量	B
										仙台塩釜港(仙台港区)の取扱貨物量(コンテナ貨物除き)	A
										仙台空港乗降客数	A
										仙台空港国際線乗降客数	C
										高速道路のインターチェンジに40分以内で到達可能な人口の割合	A

政策推進の基本方向2 安心と活力に満ちた地域社会づくり

6	子どもを生み育てやすい環境づくり	やや遅れている (やや遅れている)	適切 (適切)	やや遅れている (やや遅れている)	13	次代を担う子どもを安心して生み育てることができる環境づくり	やや遅れている (やや遅れている)	適切 (適切)	やや遅れている (やや遅れている)	合計特殊出生率	B
										育児休業取得率(男性)	C
										育児休業取得率(女性)	C
										保育所入所待機児童数(仙台市を除く)	C
14	家庭・地域・学校の協働による子どもの健全な育成	やや遅れている (やや遅れている)	適切 (概ね適切)	やや遅れている (やや遅れている)	朝食を欠食する児童の割合(小学6年生)	C					
					学校と地域が協働した教育活動(学社融合事業)に取り組む小・中学校の割合	A					
7	将来の宮城を担う子どもの教育環境づくり	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	15	着実な学力向上と希望する進路の実現	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	児童生徒の家庭等での学習時間(小学6年生:30分以上の児童の割合)	A
										児童生徒の家庭等での学習時間(中学3年生:1時間以上の生徒の割合)	B
										児童生徒の家庭等での学習時間(高校2年生:2時間以上の生徒の割合)	C
										「授業が分かる」と答える児童生徒の割合(小学6年生)	B
										「授業が分かる」と答える児童生徒の割合(中学3年生)	A
										「授業が分かる」と答える児童生徒の割合(高校2年生)	B
										全国平均正答率とのかい離(小学6年生)	C
										全国平均正答率とのかい離(中学3年生)	C
										大学等への現役進学達成率の全国平均値とのかい離	A
										新規高卒者の就職決定率の全国平均値とのかい離	A
					体験活動やインターンシップ等の参加人数(小学生の農林漁業体験)	A					
					体験活動やインターンシップ等の参加人数(中学生の職場体験)	B					
					体験活動やインターンシップ等の参加人数(高校生のインターンシップ)	B					
					16	豊かな心と健やかな体の育成	やや遅れている (やや遅れている)	概ね適切 (概ね適切)	やや遅れている (※) (やや遅れている)	不登校児童生徒の在籍者比率(小学校)	C
										不登校児童生徒の在籍者比率(中学校)	C
										不登校児童生徒の在籍者比率(高等学校)	C
										不登校児童生徒の再登校率(小・中)	B
児童生徒の体力・運動能力調査で過去7年間の最高値を超えた項目数の割合	C										
17	児童生徒や地域のニーズに応じた特色ある教育環境づくり	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	外部評価を実施する学校の割合(小学校)	A					
					外部評価を実施する学校の割合(中学校)	A					
					外部評価を実施する学校の割合(高等学校)	A					
					学校外の教育資源を活用している高校の割合	C					
					特別支援学校の児童生徒が居住地の小・中学	B					

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】	
										目標指標等の名称及び達成度	
8	生涯現役で安心して暮らせる社会の構築	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	18	多様な就業機会 や就業環境の創出	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	基金事業における新規雇用者数	A
										高年齢者雇用率	N
										新規高卒者の就職内定率	A
										ジョブカフェ利用者(併設の仙台学生職業センターを含む)の就職者数	A
										障害者雇用率	B
										介護職員数	A
										第一次産業における新規就業者数	N
					19	安心できる地域 医療の充実	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	県の施策による自治体病院等(県立病院を除く)への医師配置数	A
										救急搬送時間	C
										病院及び介護サービス施設、事業所に従事するリハビリテーション専門職(理学療法士・作業療法士・言語聴覚士)の数	B
										新規看護職員充足率	B
										認定看護師数	B
					20	生涯を豊かに暮らすための健康づくり	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	65歳平均自立期間(男性)	B
										65歳平均自立期間(女性)	B
										3歳児の一人平均むし歯本数	B
										自殺死亡率(人口10万対)	A
					21	高齢者が元気に安心して暮らせる環境づくり	順調 (概ね順調)	概ね適切 (適切)	順調 (※) (概ね順調)	認知症サポーター数	A
										主任介護支援専門員数	A
										介護予防支援指導者数	A
										特別養護老人ホーム入所定員数	A
										介護職員数	A
					22	障害があっても安心して生活できる地域社会の実現	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	就労支援事業所等における工賃の平均月額	A
										グループホーム・ケアホーム利用者数	A
入院中の精神障害者の地域生活への移行(1年未満入院者の平均退院率)	B										
入院中の精神障害者の地域生活への移行(高齢長期退院者数:5年以上かつ65歳以上の退院者数)	C										
「だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」に基づく適合証の交付割合	B										
公立図書館等における県民一人当たりの図書資料貸出数	B										
23	生涯学習社会の確立とスポーツ・文化芸術の振興	概ね順調 (やや遅れている)	適切 (適切)	概ね順調 (※) (やや遅れている)	総合型地域スポーツクラブの設置数	A					
					総合型地域スポーツクラブの市町村における育成率	C					
					みやぎ県民文化創造の祭典参加者数(うち出品者・出演者等の数)	B					
9	コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実	やや遅れている (やや遅れている)	概ね適切 (概ね適切)	やや遅れている (※) (やや遅れている)	コンパクトで機能的なまちづくりと地域生活の充実	A					
					商店街の空き店舗率	A					
10	だれもが安全に、尊重し合いながら暮らせる環境づくり	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	25	安全で安心なまちづくり	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	刑法犯認知件数	B
										県内各市町村における「安全・安心まちづくり」に関する条例制定数	A
					26	外国人も活躍できる地域づくり	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	多言語による生活情報の提供実施市町村数	A
										外国人相談対応の体制を整備している市町村数	C
										日本語講座開設数	A
										留学生の県内企業への就職者数	C

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】																
										目標指標等の名称及び達成度																
政策推進の基本方向3 人と自然が調和した美しく安全な県土づくり																										
11	経済・社会の持 続的発展と環境 保全の両立	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	27	環境に配慮した 社会経済システ ムの構築と地球 環境保全への貢 献	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (要検討)	概ね順調 (※) (概ね順調)	県内における自然エネルギー等の導入量(原油換算)	C															
										みやぎ環境税を活用した県及び市町村事業による二酸化炭素削減量	C															
										太陽光発電システムの導入出力数	A															
										クリーンエネルギー自動車の導入台数	A															
										間伐による二酸化炭素吸収量(民有林)	B															
										県民一人一日当たりの一般廃棄物排出量	C															
28	廃棄物等の3R (発生抑制・再使 用・再生利用)と 適正処理の推進	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	28	廃棄物等の3R (発生抑制・再使 用・再生利用)と 適正処理の推進	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	一般廃棄物リサイクル率	B															
										産業廃棄物排出量	A															
										産業廃棄物リサイクル率	A															
										産業廃棄物リサイクル率	A															
12	豊かな自然環 境、生活環境の 保全	やや 遅れている (やや遅れてい る)	概ね適切 (概ね適切)	やや 遅れている (やや遅れてい る)	29	豊かな自然環 境、生活環境の 保全	やや 遅れている (やや遅れてい る)	概ね適切 (概ね適切)	やや 遅れている (やや遅れてい る)	豊かな自然環境の保護・保全を目的とした指定地域の県土面積に占める割合	A															
										地域や学校教育と連携した農村環境保全等の協働活動に参加した人数	A															
										松くい虫被害による枯損木量	C															
										閉鎖性水域の水質(COD)伊豆沼	C															
										閉鎖性水域の水質(COD)松島湾	C															
13	住民参画型の社 会資本整備や良 好な景観の形成	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	30	住民参画型の社 会資本整備や良 好な景観の形成	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	アドプトプログラム認定団体数	B															
										農村の地域資源の保全活動を行った面積	A															
										景観行政団体数	C															
14	宮城県沖地震な ど大規模災害に よる被害を最小 限にする県土づ くり	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	31	宮城県沖地震に 備えた施設整備 や情報ネットワ ークの充実	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	県有建築物の耐震化率	A															
										緊急輸送道路の橋梁の耐震化完了数	A															
										主要幹線道路等の橋梁の耐震化完了数	B															
										多数の者が利用する特定建築物の耐震化率	B															
					32	洪水や土砂災害 などの大規模自 然災害対策の推 進	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	32	洪水や土砂災害 などの大規模自 然災害対策の推 進	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (概ね順調)	河川整備等により、洪水による浸水から守られる区域	C										
															土砂災害危険箇所におけるハード対策実施箇所数	A										
															土砂災害危険箇所におけるソフト対策実施箇所数	C										
															土砂災害から守られる住宅戸数	A										
															33	地域ぐるみの防 災体制の充実	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	33	地域ぐるみの防 災体制の充実	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	防災リーダー(宮城県防災指導員等)養成者数	A
																									自主防災組織の組織率	B

- 「評価原案 政策の成果」は、政策を構成する施策の成果等から、進捗状況について「順調・概ね順調・やや遅れている・遅れている」の4区分により評価しています。
- 「評価原案 施策の成果」は、本表に掲載している目標指標等の達成状況のほか、県民意識、社会経済情勢、施策を構成する事業の実績及び成果等を踏まえて、進捗状況について「順調・概ね順調・やや遅れている・遅れている」の4区分により評価しています。
- 宮城県行政評価委員会の判定は、県の「評価原案 政策・施策の成果」の妥当性について「適切・概ね適切・要検討」の3区分により判定されたものです。
- 県では「政策・施策を推進する上での課題と対応方針」について、政策・施策の進捗状況等を踏まえて評価していますが、記述方式で評価を行っているため、本一覧には県の評価状況を掲載していません。また、宮城県行政評価委員会からは、県が示す課題と対応方針に対する意見を頂いています。具体的な内容については評価書を御覧ください。
- 「評価結果 政策・施策の成果」は、宮城県行政評価委員会の答申(判定及び意見)を踏まえて県の評価原案を見直し、最終的な評価を行った結果です。「政策・施策の成果」の「評価の理由」を評価原案から修正したものについては、評価結果に(※)印を付しています(具体的な修正内容は、評価書を御覧ください)。「県の評価原案に対する宮城県行政評価委員会の判定」の()内には、昨年度の判定結果を記載しています。また、「評価結果」の()内には、昨年度の評価結果を記載しています。
- 目標指標等の達成度の区分は、次のとおりです。
A: 目標値を達成している(達成率100%以上) B: 目標値を達成しておらず、達成率80%以上100%未満 C: 目標値を達成しておらず、達成率80%未満
N: (判定不能)実績値が把握できない等の理由で、判定できない。

(2) 宮城県震災復興計画及び震災復興実施計画の体系

政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城県 行政評価委員 会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城県 行政評価委員 会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】						
										目標指標等の名称及び達成度						
1	被災者の生活再建と生活環境の確保	やや遅れている (やや遅れている)	概ね適切 (適切)	やや遅れている (やや遅れている)	1	被災者の生活環境の確保	やや遅れている (やや遅れている)	概ね適切 (適切)	やや遅れている (やや遅れている)	災害公営住宅の整備戸数	C					
					2	廃棄物の適正処理	順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	順調 (概ね順調)	被災地におけるコミュニティ再構築活動を行う団体への助成件数	C					
					3	持続可能な社会と環境保全の実現	概ね順調 (やや遅れている)	要検討 (概ね適切)	概ね順調 (※) (やや遅れている)	県内における自然エネルギー等の導入量(原油換算)	C					
2	保健・医療・福祉提供体制の回復	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	1	安心できる地域医療の確保	概ね順調 (概ね順調)	適切 (要検討)	概ね順調 (概ね順調)	被災した病院, 有床診療所の復旧箇所数	B					
					2	未来を担う子どもたちへの支援	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	災害拠点病院の耐震化完了数	C					
										県の施策による地域医療連携システムへの接続施設数	A					
					3	だれもが住みよい地域社会の構築	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	被災した保育所の復旧箇所数	B					
										被災した児童館及び児童センターの復旧箇所数	B					
					3	ものづくり産業の復興	やや遅れている (やや遅れている)	適切 (概ね適切)	やや遅れている (やや遅れている)	製造業等復旧・復興支援制度の活用事業所数	A					
復興に向けた相談助言や取引拡大・販路開拓等の支援企業数	B															
3	商業・観光の再生	やや遅れている (やや遅れている)	適切 (概ね適切)	やや遅れている (やや遅れている)	商業再開支援制度の活用店舗数	B										
					観光産業再開支援制度の活用事業所数	A										
					基金事業における新規雇用者数(震災後)	A										
4	農林水産業の早期復興	やや遅れている (やや遅れている)	要検討 (適切)	概ね順調 (※) (やや遅れている)	1	魅力ある農業・農村の再興	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	農地復旧・除塩対策の施工面積	B					
										園芸用ガラス室・ハウス設置面積	A					
										津波被災市町における家畜飼養頭羽数	A					
										土地利用型農業を行っている農業生産法人1法人当たりの水田経営面積	B					
					2	活力ある林業の再生	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	被災した木材加工施設における製品出荷額	A					
										海岸防災林(民有地)復旧面積	C					
					3	新たな水産業の創造	やや遅れている (やや遅れている)	要検討 (適切)	概ね順調 (※) (やや遅れている)	被災地域における木質バイオマス活用量	B					
										主要5漁港(気仙沼・志津川・女川・石巻・塩釜)における水揚げ金額	A					
					4	一次産業を牽引する食産業の振興	やや遅れている (やや遅れている)	適切 (適切)	やや遅れている (やや遅れている)	水産加工品出荷額	A					
										沿岸漁業新規就業者数	A					
					5	公共土木施設の早期復旧	やや遅れている (やや遅れている)	概ね適切 (適切)	やや遅れている (※) (やや遅れている)	1	道路, 港湾, 空港などの交通基盤の確保・整備促進	概ね順調 (概ね順調)	適切 (適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	公共土木施設災害復旧事業(道路・橋梁)の執行状況	B
															主要幹線道路等の橋梁の耐震化完了数	B
仙台塩釜港(仙台港区)のコンテナ貨物取扱量	B															
2	海岸, 河川などの県土保全	やや遅れている (やや遅れている)	適切 (概ね適切)	やや遅れている (※) (やや遅れている)						比較的頻度の高い津波に対し, 施設の防護機能が不足する海岸数	C					
					比較的頻度の高い津波に対し, 施設の防護機能が不足する河川数	C										
3	上下水道などのライフラインの復旧	順調 (順調)	適切 (適切)	順調 (順調)	地震により土砂災害が発生した箇所における土砂災害防止施設整備率	B										
					被災した流域下水道施設の復旧率	A										
4	沿岸市町をはじめとするまちの再構築	やや遅れている (やや遅れている)	適切 (概ね適切)	やや遅れている (※) (やや遅れている)	県立都市公園5公園の施設復旧完了数	B										
					被災市街地復興土地区画整理事業の工事着手地区数	B										

					備	る)	る)	防災集団移転促進事業に着手する市町数	A
--	--	--	--	--	---	----	----	--------------------	---

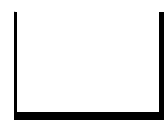
政策番号	政策名	評価原案 政策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 政策の成果	施策番号	施策名	評価原案 施策の成果	県の評価原案 に対する宮城 県行政評価委 員会の判定	評価結果 施策の成果	【参 考】	
										目標指標等の名称及び達成度	
6	安心して学べる 教育環境の確保	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	1	安全・安心な学校 教育の確保	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	災害復旧工事が完了した県立学校数	B
										スクールカウンセラーの配置率(市町村教育委員会・公立中学校・県立高等学校)	A
										防災に関する校内職員研修の実施率	B
										家庭教育に関する講座への参加延べ人数	A
										地域と連携して学校安全計画を策定した学校の割合	B
										災害復旧工事が完了した県立社会教育施設・社会体育施設数	B
被災文化財(国・県指定)の修理・修復事業補助件数	B										
7	防災機能・治安 体制の回復	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (要検討)	概ね順調 (概ね順調)	1	防災機能の再構 築	概ね順調 (概ね順調)	適切 (要検討)	概ね順調 (※) (概ね順調)	デジタル化する衛星系無線設備数	A
										年間放射線量1ミリシーベルト未満の学校等の数	A
										災害拠点病院の耐震化完了数	C
										多数の者が利用する特定建築物の耐震化率	B
3	自助・共助による 市民レベルの防 災体制の強化	概ね順調 (概ね順調)	適切 (概ね適切)	概ね順調 (※) (概ね順調)	防災リーダー(宮城県防災指導員等)養成者数	A					
4	安全・安心な地域 社会の構築	概ね順調 (概ね順調)	概ね適切 (適切)	概ね順調 (概ね順調)	刑法犯認知件数	B					

- 「評価原案 政策の成果」は、政策を構成する施策の成果等から、進捗状況について「順調・概ね順調・やや遅れている・遅れている」の4区分により評価しています。
- 「評価原案 施策の成果」は、本表に掲載している目標指標等の達成状況のほか、県民意識、社会経済情勢、施策を構成する事業の実績及び成果等を踏まえて、進捗状況について「順調・概ね順調・やや遅れている・遅れている」の4区分により評価しています。
- 宮城県行政評価委員会の判定は、県の「評価原案 政策・施策の成果」の妥当性について「適切・概ね適切・要検討」の3区分により判定されたものです。
- 県では「政策・施策を推進する上での課題と対応方針」について、政策・施策の進捗状況等を踏まえて評価していますが、記述方式で評価を行っているため、本一覧には県の評価状況を掲載していません。また、宮城県行政評価委員会からは、県が示す課題と対応方針に対する意見を頂いています。具体的な内容については評価書を御覧ください。
- 「評価結果 政策・施策の成果」は、宮城県行政評価委員会の答申(判定及び意見)を踏まえて県の評価原案を見直し、最終的な評価を行った結果です。「政策・施策の成果」の「評価の理由」を評価原案から修正したものについては、評価結果に(※)印を付しています(具体的な修正内容は、評価書を御覧ください)。「県の評価原案に対する宮城県行政評価委員会の判定」の()内には、昨年度の判定結果を記載しています。また、「評価結果」の()内は、昨年度の評価結果を記載しています。
- 目標指標等の達成度の区分は、次のとおりです。
A: 目標値を達成している(達成率100%以上) B: 目標値を達成しておらず、達成率80%以上100%未満 C: 目標値を達成しておらず、達成率80%未満
N: (判定不能)実績値が把握できない等の理由で、判定できない。
- 県民意識調査結果の区分は、次のとおりです。 I: 満足群の割合50%以上かつ不満群の割合25%未満 II: 「I」及び「III」以外 III: 満足群の割合50%未満かつ不満群の割合25%以上

]

県民意識調査結果

Ⅲ
Ⅰ
Ⅲ
Ⅲ
Ⅱ
Ⅱ
Ⅲ
Ⅱ
Ⅲ
Ⅲ
Ⅱ
Ⅱ
Ⅱ
Ⅱ
Ⅲ
Ⅲ
Ⅰ
Ⅲ



県民意識調査結果
Ⅱ
Ⅱ
Ⅱ
Ⅲ
Ⅱ
Ⅱ
Ⅱ